

2015年度 JTA組手ランキング・ベスト7

第26回全日本フルコンタクト・テコンドー選手権大会 組手選抜者及び推薦出場者発表 (確定)

2015年10月13日

日本テコンドー協会

宗師範 河 明生

2015年度、JTA組手ランキング・ベスト7を確定し、
第26回全日本フルコンタクト・テコンドー選手権大会・組手無差別級の選抜出場及び推薦出場選手を発表する。

A級選手候補 (優勝者が2015年度フルコンタクト・テコンドー王者) はアンダーラインをひいている。
ヘッドギア無しの組手試合は死亡事故・重度後遺障害等の危険性の伴う階級であるためB級への変更出場を認める。
A級選手候補は、自己の意思かつ自己責任の覚悟をもっていずれかを決定すること。
ただし、本人がA級を希望しても、A級希望者が8名を越えた場合、ランキング下位選手はB級とする。

言 己

選手名	段位	所属	年齢	身長/体重	出身地	得意技	選抜基準
チャンピオン 趙 哲来	三段	横浜鶴見TC	33	182/99	横浜市	回し蹴り	全日本大会優勝

1, 組手ベスト7 (JTA男子組手ランカー。第26回全日本FT大会男子無差別級組手出場権獲得者)

第1位	倉田剛志	二段	千葉柏TD	36	186/90	北海道函館	踵落とし蹴り	全日本大会2位 東京大会無差別級優勝・関西大会重量級優勝
-----	------	----	-------	----	--------	-------	--------	---------------------------------

第2位	八幡直明	初段	東京中野TC					関東大会重量級優勝
-----	------	----	--------	--	--	--	--	-----------

第3位	鈴木雅弘	初段	湘南平塚TC					湘南大会無差別級優勝、他
-----	------	----	--------	--	--	--	--	--------------

第4位	小山恭弘	初段	横浜鶴見TC				踵落とし蹴り	全日本大会3位 関東大会中量級優勝
-----	------	----	--------	--	--	--	--------	----------------------

第5位 高田憲利 二段 岡山鏡野 TC 36 170/67 岡山鏡野 後ろ回し蹴り 四国大会無差別級優勝
関西大会中量級優勝

第6位 渡辺智也 初段 岡山大学体育会 23 163/63 愛媛西条 全日本学生大会中量級優勝、
中国大会無差別級優勝、他

第7位 西岡 健 二段 渋谷 TC 36 173/75 神奈川相模原 後ろ横蹴り 神奈川大会重量級優勝

2、アンダー7 その1 (予選会優勝に基づく全日本大会出場権獲得者)

第8位 鈴木祐司 初段 湘南平塚TC 関西大会軽量級優勝、他

第9位 武石悠生 初段 福岡博多TC 23 九州大会無差別級優勝

第10位 秀崎康隆 初段 福岡筑紫野 TC 福岡秋月 後ろ回し蹴り 佐賀大会無差別級優勝

第11位 平山勝之 初段 神奈川大学湘南体育会 中部大会無差別級優勝、全日本学生大会重量級優勝

第12位 芳賀康平 初段 岡山大学体育会 中国大会軽中量級優勝、他

第13位 山地 和 初段 東京中野TC 26 165/63 香川坂出 神奈川大会軽量級優勝

第14位 荒川 徹 初段 鎌倉大船TC 神奈川大会中量級優勝、他

第15位 北村清一 初段 岡山大学体育会 兵庫大阪大会無差別級優勝

第16位 久本 遼 初段 岡山TC 兵庫大阪大会無差別級優勝

第17位 近藤祐希 初段 鎌倉大船TC 湘南大会軽量級優勝

3、アンダー7 その2 (最終予選会参加者中、J T A 倶楽部・体育会創設等功労に基づく全日本大会推薦出場確定者)

第18位 尾崎秀磨 初段 神奈川大学横浜体育会 全日本学生大会中量級2位、関東大会中量級2位

第19位 松阪建吾 初段 横浜市立大学 21 福島県

第20位 前橋拳史郎 初段 岡山大学体育会 21 兵庫姫路市

4、アンダー7 その3 (最終予選会入賞者中、全日本大会推薦出場確定者)

第21位 佐田喜啓 初段 名古屋天白T C 関西大会軽量級2位

5、アンダー7 その4 (最終予選会参加社会人、J T A 倶楽部活性化政策等に基づく全日本大会推薦出場確定者)

第19位 石川敏輝 初段 川崎T C 25 170/73 川崎市 後横蹴り 湘南大会無差別級3位

第20位 大高雄次 二段 横浜鶴見T C

6、その他入賞者

第21位 正木誠也 1級 横浜市立大学体育会 関東大会軽量級優勝

第22位 伊澤卓 初段 神奈川大学横浜体育会 中部大会無差別級2位

第23位 川崎達郎 初段 愛媛松山T C 27 179/99 愛媛八幡浜 後ろ横蹴り 四国大会無差別級2位

第24位 高橋英樹 初段 横浜白楽T C 神奈川大会中量級2位

第25位 新家賢汰 1級 神戸六甲T C 中国大会無差別級2位他

第26位 宮城汰月 初段 神戸六甲T C 兵庫大阪大会無差別級2位他

第27位 三富湧太 初段 湘南平塚T C 湘南大会軽量級2位

第28位 真木啓佑 1級 横浜市立大学 全日本学生大会軽量級3位

備考

1、ランキング選定基準 前年度全日本F T大会および予選会における順位を前提としながら、

①本年度予選会のレベル(激戦度)

②ランカーは、2大会以上の優勝実績等。

③本年度予選会における直接対決の勝敗

④本年度予選会における試合内容を基準とした。

2, 推薦出場選手選考および注意

- ① J T Aは、J T Aの運営上、持続的にボランティアで貢献した選手が全日本F T大会に出場できるよう配慮する団体である。実力が十分でなくても、持続的功労に報いるため推薦した。
- ② J T Aは、持続的に努力した選手が全日本F T大会に出場できるよう配慮する団体である。
実力が十分でなくても、数年間にわたり持続的に予選会に挑戦する精神は評価に値するので推薦した。
- ③ 推薦選手は、客観的に「フルコンタクト・テコンドー力」が足りないことを冷静に自覚しなければならない。
自己責任かつ死ぬかも知れないことを認識し、残存期間、フルコンタクト・テコンドーの修行を最優先し、防御能力を高めなければならない。

3, 選考外選手

- 予選会入賞者であっても ①引退している選手、
- ② 大学卒業後、一度も予選会に参加していない選手、
 - ③ 練習量が足りないとみなされた選手、
 - ④ 蹴美力の足りない選手は除外している。

4, その他

- ① 「A級蹴士（全日本F T大会の組手および型への個人戦2種目参加を認められる選手）」は絶対評価である。
予選会の結果による相対評価ではない。
- ② 本年度より死亡事故・後遺障害等の予防のため
A級（ノーヘッドギア。優秀な選手4～8名以内）と
B級（ヘッドギア着用。防御能力の未熟な初出場選手等） の2階級制とする（詳細は全日本F T大会要項参照）。
- ③ 関東圏の選抜男子選手は、総見に参加しなければならない。
参加しない場合は、例外なく出場権を取り消す。交渉は一切受け付けない。
- ④ 推薦出場されたが、これを辞退した場合、いかなる理由があろうとも来年度以降、推薦出場の対象者とはならない。
潔く現役を引退することを薦める。

5, 第26回全日本フルコンタクトテコンドー選手権大会の男子組手選抜選手選考大会名

- ① 2014年11月 第25回全日本フルコンタクトテコンドー選手権大会
- ② 2014年12月 第8回四国テコンドー選手権大会
- ③ 2014年12月 第26回神奈川県テコンドー選手権大会
- ④ 2015年 3月 第8回中国テコンドー選手権大会 兼 第12回岡山県テコンドー選手権大会
- ⑤ 2015年 3月 第17回関東テコンドー選手権大会
- ⑥ 2015年 5月 第18回東京都テコンドー選手権大会
- ⑦ 2015年 3月 第3回兵庫大阪テコンドー選手権大会
- ⑧ 2015年 5月 第7回中部テコンドー選手権大会 兼 第12回愛知県テコンドー選手権大会
- ⑨ 2015年 6月 第6回九州テコンドー選手権大会 兼 第4回長崎県テコンドー選手権大会
- ⑩ 2015年 7月 第1回湘南テコンドー選手権大会
- ⑫ 2015年 8月 第13回関西テコンドー選手権大会 兼 第6回J T A団体対抗戦
- ⑬ 2015年10月 第27回全日本学生テコンドー選手権大会